

仕 様 書

品 名	自動採血管準備装置システム		
仕 様	◎別添「採血管準備装置システム仕様書」の要件を満たす品目を納品すること。なお、例示銘柄については次のとおりです。		
	例示銘柄①	規格	数量
	テクノメディカ BC／ROBO－8001RFID／T4161	仕様書別紙参照	一式
	物品内訳(仕様書別紙参照)		
	例示銘柄②	規格	数量
	小林クリエイト i・pres fine	仕様書別紙参照	一式
物品内訳(仕様書別紙参照)			
○ 納品時の動作確認に必要な消耗品類を含めること。			
納 入 場 所	埼玉県熊谷市板井1696 埼玉県立循環器・呼吸器病センター本館棟1階 採血管準備室・外来採血室		
納 入 期 限	令和 4 年 3 月 31 日 (木) ※ただし、具体的な納入(搬入)日時は、担当者と調整を行うものとする(納入期限を納入(搬入)日とする場合もある)。		
納 入 条 件 等	1 物品の搬入、据付及び調整に当たっては、納入場所の担当者の指示を受けること。 2 物品の搬入、据付及び調整に要する経費は、受注者の負担とすること。 3 物品の搬入、据付及び調整の上、納入場所の担当者の立会、確認を受けること。 4 物品搬入時には当センターの機器、設備、建築物等に必要な養生を施すこと。 納品時に当センターの機器、設備、建築物等に損害を与えた場合は、受注者の責任と費用負担により原状回復させること。 5 当該物品は、納入検査完了後1年間の品質不良、変質、その他隠された瑕疵について補修、交換、各種調整、トラブル対応に、無償で対応すること。 6 機器の取扱い、操作方法について、十分な説明、指導を行うこと。 7 搬入に際し、発生した梱包材料等は、持ち帰ること。 8 納品する物品は、新品であること。 9 その他不明な点は、納入場所の担当者の指示に従うこと。 10 搬入時における搬入車の停止位置および時期、時間については県の指示に従うこと。		

仕様書別紙

【採血管準備装置システム 一式 例示銘柄①】の内訳書

○機器内訳書

[illegible]

仕様書別紙

【採血管準備装置システム 一式 例示銘柄②】の内訳書

○機器内訳書

[illegible]

自動採血管準備装置システム仕様書

【採血管準備装置】

1. 採血管準備装置を2台有すること。
2. 電子カルテシステムと接続され、受信した検査依頼情報に従って、バーコードラベルが自動貼付けされた採血管や手貼り用ラベル及び採血指示書を患者毎に1つのトレイに準備する機能を有すること。
3. 処理能力は1患者4本の場合、1時間に200人以上であること。
4. 採血管準備装置1台で10種類以上の採血管にバーコードラベルを自動貼付けする機能を有すること。
5. 発行されたバーコードを検証する機能を有すること。（採血管準備装置に有してなくても全システム内に機能を有していれば可とする。）

【採血業務支援システム】

6. 採血台、架台、採血患者用椅子が、それぞれ4台で構成されていること。
7. 架台にはパーテーションが固定されており、採血情報端末、バーコードリーダー、採血番号表示モニター、引き出し、ダストボックス収納スペースを有すること。
8. 採血情報端末に患者の採血コメントを選択・登録が可能なこと。
9. 患者に発行された採血整理券のバーコードを用いて、患者照合が可能なこと。
10. 架台それぞれに設置したカメラ（計4台）で採血中の動画を記録し、データを保存できる機能を有すること。
11. 静脈可視化装置1台を有すること。（仕様書別紙の例示で示した機器構成とする。）

【採血・採尿受付機・外待合表示システム】

12. 採血・採尿受付機を2台有すること。
13. 上位システムより受信したオーダー情報に基づき、採血整理券を発行する機能を有すること。
14. 外待合表示システムは、専用PCと呼び出しモニター2台で構成されていること。
15. 外待合表示システムには不在保留番号を表示する機能を有すること。
16. 採血・採尿受付機は、未稼働時の診察カード誤挿入防止対策を有すること。